

本書の構成

はじめに

本書の構成と注意事項

1. 波浪・潮位・津波・高潮についての基礎知識
 1. 1 波浪に関する基礎知識
 - (1) 波浪の基礎
 - (2) 波浪の発生と発達
 - (3) 波の変形
 1. 2 潮位に関する基礎知識
 - (1) 潮位とは
 - (2) 天文潮
 - (3) 基準面
 1. 3 気象による潮位変動
 1. 4 津波
 1. 5 海象に関連した様々な話題
 1. 6 21世紀の波浪・津波・高潮災害
 - (1) 我が国における沿岸災害
 - (2) 海外における沿岸災害
2. 波浪観測の意義と歴史
3. 海象観測機器
 3. 1 海象観測機器の分類
 3. 2 港内潮位観測機器
 3. 3 これまでの波高と周期の観測機器
 3. 4 これまでの波高・周期と波向の観測
 3. 5 海象計の改良
 3. 6 GPS海洋ブイ
 - (1) GPS海洋ブイの現状
 - (2) GPS海洋ブイの今後の技術開発課題
4. 波浪観測の実施にあたって
5. 波浪観測データの処理
6. 海象観測情報の活用実績

7. 海象観測情報の活用に関するトピックス

7. 1 高波災害の原因究明
7. 2 大水深海域における観測情報の活用ニーズとシーズ
7. 3 大水深海域における波浪観測データを活かした波浪の推算と予測
7. 4 大水深海域における長周期浪観測データを活かした津波解析
7. 5 その他の海象観測情報の活用の可能性
8. 先導的な波浪観測の実施事例とシステム構成
9. 波浪観測の障害パターンとメンテナンス
10. ナウファスの発展の歴史と今後の技術課題

おわりに

- 付録1. 研究会と幹事会の構成
- 付録2. “波を測る（平成13年4月）”で紹介した参考文献集
- 付録3. “潮位を測る（平成14年4月）”で紹介した参考文献集
- 付録4. 既往最大観測有義波一覧表

索引（アイウエオ順）

全318頁